

参加団体並びに関係者の皆様へ

皆様こんにちは、東京舞祭実行委員長の滝です。

東京舞祭(秋)も今年で3回目となり、今回は2日間で延べ73団体と、過去最多の団体が参加をしてくれました。心配しておりました天候も両日ともに晴れとなり無事に開催することが出来ました。関係者様全ての皆様の祈りと想いが届く、幸せな祭だと改めて実感致しました。

今年は、去年の38団体を大幅に上回る沢山の団体からお申し込みを頂き、新宿中央公園、都民広場・都庁通りの3会場で2日間にわたり開催出来ましたこと、心より厚く御礼申し上げます。(1日目は新宿中央公園のみ)

今年度から、コンテストでは東京舞祭大賞として『東京都知事賞』『新宿区長賞』『日本舞祭振興協議会賞』の3賞を表彰することが出来ました。参加団体も益々レベルが向上し、受賞した団体、受賞できなかった団体の皆様の、様々な喜怒哀楽を拝見し、踊り子たちがコンテストに向けて必死で練習してきた姿が目に見え、私の心は感動で一杯となりました。

今年は新たに新宿中央公園会場で、初日の土曜日に「Saturday Dance Fever コンテスト」を開催致しました。ナイアガラの滝をバックにしたローケーションの基で、踊り子達の踊る姿がとても絵になり、ステージ前のテーブル席は観客者で埋め尽くされていましたが、演舞する踊り子たちの表情に緊張はなく、笑顔でハツラツと楽しみながら演舞していたと感じました。また、外国人観光客、家族連れからカップルまでが楽しく観覧されていたのがとても印象的でした。

3会場の同時運営となる為、運営面で不手際が多々あったと思います。しかし、皆様のご協力により無事に終了出来ましたことに、改めて厚く御礼を申し上げます。

東京舞祭は、『ジャンルを問わず、子どもが主役となり、東京の真ん中で舞い踊る祭』を基本コンセプトにして開催しております。来年も『東京舞祭 五つの願い』を目指して『東京の真ん中で舞い踊る』子どもが主役の団体をお待ちしております。

今後ともご協力と応援をお願い申し上げますと共に、皆様方のご健勝とご活躍を心よりお祈り申し上げます。

平成 28 年 10 月 31 日

一般社団法人日本舞祭振興協議会
理事長 滝 良貞